

# □を使った式

めあて：わからない数を□で表して、式にすることができる。

3年 \_\_\_ 組 \_\_\_ 番

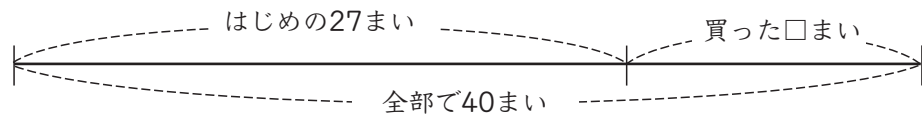
名前 \_\_\_\_\_



□を使うと、お話のとおり**場面**を式に表すことができるね。

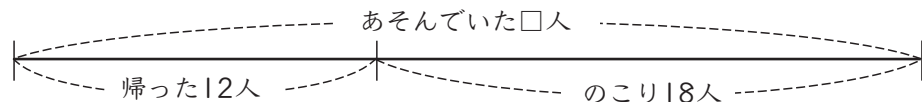
① 下のお話を、わからない数を□として、( )の中の計算の式に表しましょう。

① かずやさんは、カードを27まいもっています。新しいカードを何まいか買ったので、カードは**全部**で40まいになりました。(たし算)



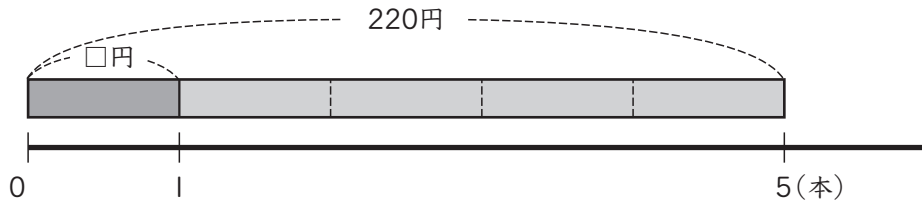
式

② 公園で何人か**あそ**んでいました。12人帰ったので、のこりが18人になりました。(ひき算)



式

③ 同じねだんの**えん**筆を5本買った**ら**、代金は220円でした。(かけ算)



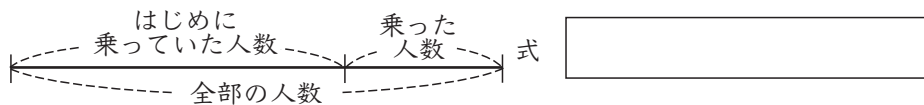
式

② 下のお話を読んで答えましょう。

バスにお客さんが何人か**の**乗っていました。  
バスでいて8人乗ったので、お客さんは全部で25人になりました。

① わからない数を□として、たし算の式に表しましょう。

はじめに乗っていた人数 + 乗った人数 = 全部の人数



② □にあてはまる数をもとめましょう。

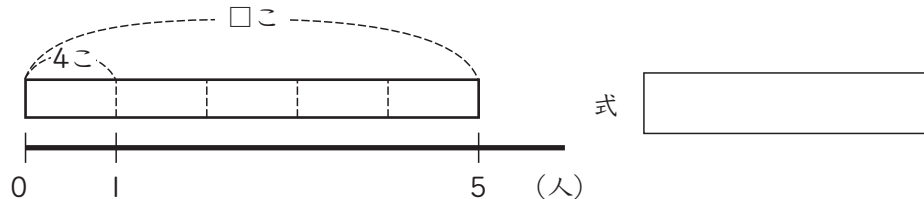
式  答え

③ 下のお話を読んで答えましょう。

あめが何こかあります。5人で同じ数ずつ分けたら、1人分は4こになりました。

① わからない数を□として、わり算の式に表しましょう。

全部のこ数 ÷ 人数 = 1人分のこ数



② □にあてはまる数をもとめましょう。

式  答え